

2021年度 事業報告

日本オリンピック委員会の準承認団体として、より一層の選手強化・普及振興事業の推進を図るため、以下の諸事業を実施した。

本年度も新型コロナウイルス感染症の影響で、海外の国際大会への派遣は無く、今期事業も大幅に減少している。

【選手育成・強化事業】

＜海外遠征・国際大会派遣事業＞

新型コロナウイルス感染症の影響で、実施事業はゼロ

＜選手強化事業＞

1. 強化練習事業

男子：東京都 23 区内の活動拠点を中心に行う

女子：東京都調布市・八王子市・埼玉県富士見市等で行う

2. 強化合宿事業

男子：2021年10月7日～10月9日（東京都/平和島ゆいっつ）強化

2021年12月4日～12月5日（千葉県/鋸南町サンセットブリーズ）U21-U23

2022年3月17日～3月19日（東京都/平和島ゆいっつ）強化

女子：2021年4月14日～4月16日（埼玉県/加須げんきプラザ）強化

2021年4月27日～4月28日（埼玉県/加須げんきプラザ）強化

2021年5月25日～5月27日（埼玉県/加須げんきプラザ）強化

2021年6月15日～6月18日（埼玉県/加須げんきプラザ）強化

2021年6月24日～6月25日（埼玉県/加須げんきプラザ）強化

2021年7月28日～7月30日（埼玉県/加須げんきプラザ）強化

2021年9月14日～9月15日（埼玉県/加須げんきプラザ）強化

2021年10月26日～10月27日（埼玉県/加須げんきプラザ）強化

2021年11月23日～11月26日（埼玉県/加須げんきプラザ）強化

2021年12月22日～12月23日（埼玉県/加須げんきプラザ）強化

2022年1月19日～1月20日（埼玉県/加須げんきプラザ）強化

2022年2月22日～2月25日（埼玉県/加須げんきプラザ）強化

2022年3月17日～3月18日（埼玉県/加須げんきプラザ）強化

3. 協会主催競技会の開催事業

(1) 第2回 全日本セパタクロークウッド選手権大会

期日：2021年4月10日～11日 場所：富士見市立市民総合体育館

(2) 新潟ダブル大会 2020【中止】

(3) 第28回 全日本セパタクローオープン選手権大会

期日：2021年6月12日～13日 場所：富士見市立市民総合体育館

(4) 第8回 全日本社会人セパタクロー選手権大会

期日：2021年11月6日～7日 場所：世田谷区総合運動場・体育館

(5) 第32回 全日本セパタクロー選手権大会

期日：2021年12月18日～19日 場所：駒沢オリンピック公園総合運動場屋内球技場

(6) 第7回全日本団体対抗戦（ダブル・クウッド・レグの3種目）

期日：2022年1月29日～30日 場所：国立オリンピック記念青少年総合センター

(7) JOC ジュニアオリンピックカップ／第21回全日本ジュニア選手権大会

期日：2022年2月19日～20日 場所：国立オリンピック記念青少年総合センター

以上の他、協会が後援する下記大会が各地で開催された。

- ・大阪オープン 2021：東和薬品 RACTAB ドーム 8月7日・8日
- ・第29回全日本学生セパタクロー選手権大会：アスカル幸手 10月30日・31日
- ・第6回セパタクロービギナーズカップ：川口市戸塚体育センター（27日）
和光市総合体育館（28日） 11月27日・28日
- ・セパタクロー東北オープン大会：宮城広瀬体育館 12月11日
- ・第11回全国セパタクロー埼玉オープン：和光市総合体育館 2月12日
- ・第23回北海道セパタクローオープン選手権大会：北ガスアリーナ札幌 3月5日・6日

<普及振興を推進する事業>

通年：浦和レッズ・レッズランドスクール事業 毎週日曜日

通年：湘南ベルマーレ・スクール事業 毎月1回

その他本会の目的を達成するために必要な事業

<スポーツ環境保全活動>

JOC が取り組んでいるスポーツを通じた環境保全活動に基づき、JOC から配布されている環境ポスターの掲示を大会で実施し、会員に対し環境保全の必要性を広めるための啓発活動を継続し、行っている

決 算 報 告 書

(第 9 期)

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

一般社団法人 日本セパタクロー協会

千葉県浦安市明海5-8-1

電話 : 03 - 5447 - 6277

正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日 から令和 4年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	金額
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
事業収益	
登録費	2,974,000
試合参加費	2,547,500
諸謝金	50,000
負担金	0
寄付金	100,000
雑収入	206,499
物販	0
スポーツ振興助成金 (JSC)	224,000
強化交付金 (JOC)	300,000
協賛金	1,460,000
参加費(助成事業)	0
事業収益計	7,861,999
雑収益	
受取利息	74
雑収益	0
雑収益計	74
経常収益計	7,862,073
(2) 経常費用	
事業費	
競技会費	2,660,885
海外遠征費	0
競技力向上費	1,223,702
普及活動費	299,941
給与手当	2,088,000
法定福利費	331,061
荷造運賃費	13,290
交際費	28,450
会議費	13,410
旅費交通費	81,528
通信費	628,149
福利厚生費	3,850
事務用消耗品費	112,506
加盟費	240,000
保険料	115,161
租税公課	400
支払報酬料	462,000
支払手数料	23,870
長期前払費用償却	0
雑費	85,335
事業費計	8,411,538
経常費用計	8,411,538
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 549,465
当期経常増減額	△ 549,465
2. 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	
経常外収益計	0
(2) 経常外費用	
雑損	0
経常外費用計	0
当期経常外増減額	0
他会計振替額	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 549,465
法人税・住民税及び事業税	70,000
当期一般正味財産増減額	△ 619,465
一般正味財産期首残高	6,155,161
一般正味財産期末残高	5,535,696
II 指定正味財産増減の部	
受取寄付金	
受取寄付金	0
一般正味財産への振替額	
一般正味財産への振替額	0
当期指定正味財産増減額	0
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
III 正味財産期末残高	5,535,696

貸借対照表

令和 4年 3月31日 現在

一般社団法人 日本セパタクロー協会

(単位： 円)

資産の部

【流動資産】

現金及び預金	5,578,325	
貯蔵品	247,817	
立替金	13,590	
前払費用	248,837	
未収入金	441,000	
流動資産合計		6,529,569

【固定資産】

【有形固定資産】

工具器具備品	1	
有形固定資産合計	1	
固定資産合計		1
資産の部合計		6,529,570

負債の部

【流動負債】

未払金	593,580	
前受金	429,500	
預り金	40,794	
仮受金	5,000	
流動負債合計		1,068,874
負債の部合計		1,068,874

純資産の部

【株主資本】

利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	5,460,696	
その他利益剰余金合計	5,460,696	
利益剰余金合計	5,460,696	
株主資本合計		5,460,696
純資産の部合計		5,460,696
負債及び純資産合計		6,529,570

販売費及び一般管理費内訳書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

一般社団法人 日本セパタクロー協会

(単位： 円)

法定福利費	331,061
競技会費	2,660,885
競技力向上費	1,223,702
普及活動費	299,941
給料手当	2,088,000
福利厚生費	3,850
接待交際費	28,450
会議費	13,410
旅費交通費	81,528
通信費	628,149
事務用消耗品費	112,506
諸会費	240,000
保険料	115,161
租税公課	400
支払報酬料	462,000
支払手数料	23,870
雑費	85,335
荷造運賃費	13,290

販売費及び一般管理費合計

8,411,538

損益計算書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

一般社団法人 日本セパタクロール協会

(単位： 円)

【売上高】

登 録 料	2,974,000
大 会 参 加 料	2,547,500
謝 礼 金	50,000
補 助 金	300,000
寄 付 金	100,000
雑 収 入	206,499
スポーツ振興助成金 (JSC)	149,000
協 賛 金	1,460,000

売 上 高 合 計

7,786,999

売 上 総 利 益 金 額

7,786,999

【販売費及び一般管理費】

販売費及び一般管理費合計

8,411,538

営 業 損 失 金 額

624,539

【営業外収益】

受 取 利 息

74

営 業 外 収 益 合 計

74

経 常 損 失 金 額

624,465

税引前当期純損失金額

624,465

法人税、住民税及び事業税

70,000

当 期 純 損 失 金 額

694,465

一般社団法人日本セパタクロー協会
会長 竹下俊一 殿

監 査 証 明 書

一般社団法人日本セパタクロー協会の第9期（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

収支計算書、貸借対照表、帳簿、預金残高、その他の照合の結果、いずれも適正にして誤りの無いことを証明いたします。

令和 4年 6月 8日

監事 田中誠



一般社団法人日本セパタクロー協会
会長 竹下俊一 殿

監査証明書

一般社団法人日本セパタクロー協会の第9期（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

収支計算書、貸借対照表、帳簿、預金残高、その他の照合の結果、いずれも適正にして誤りの無いことを証明いたします。

令和4年6月9日

監事 前田博子



2022（令和4）年度第1回一般社団法人日本セパタクロー協会理事会 議事録

1. 日 時：2022（令和4）年6月18日（土）17時～18時03分

2. 場 所：オンライン会議（ZOOM）

3. 理事会成立の確認

理事総数 14名 出席者数 12名 欠席者 2名

出席者 理事 竹下俊一、本多洋美、三澤勝、野田哲由、牛尾衛、越田専太郎、
矢野順也、長浜尚史、吉野壽郎、飯田研吾、吉澤剛、松田央郎

監事 田中誠、前田博子

事務局 渡邊由香 オブザーバー師岡文男

欠席者 理事 相星初男、安宅奈美

4. 開会の挨拶

テレビ会議システムが、出席者の音声は他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会
するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることが確認さ
れたので竹下俊一会長が開会の挨拶を行った。

5. 議長の選出

定款第35条により野田哲由専務理事が選出された。

6. 議事録署名人の確認

定款第39条により出席した竹下俊一会長、出席監事の田中誠、前田博子が議事録
に記名押印する。

7. 審議事項

(1) 第1号議案 2021（令和3）年度事業報告（案）について

2021年度の事業報告について説明があり、原案通り決定された。

また、長浜理事より大会運営時のコロナ対策の具体的取り組みについて報告を求
められ、当協会医科学委員会が出した【コロナ対策ガイドライン】に基づいての
運営、体調管理アプリからの体温等の報告義務付け等が矢野大会運営委員長から報
告された。

(2) 第2号議案 2021（令和3）年度収支決算書（案）について

2021年度の収支決算（案）について総務会計担当渡邊委員より説明があり、原案
通り決定された。

(3) 第3号議案 任期満了に伴う理事改選および2022（令和4）年定時社員総会・臨
時理事会の招集と議事次第について

①社員総会・臨時理事会の開催を1週間後の6月25日（土）17時～開催するこ
とを決定した。

②社員総会の議事次第として「定款変更」添付資料、「理事選出」、臨時理事会の
議事次第として「新役員（会長、副会長、専務理事、常務理事）選出」とするこ

とを決定した。飯田理事より「定款」変更部分についての説明があった。

③本日をもって、本多副会長、相星理事、矢野理事3名が退任されるので、退任のあいさつを行った。なお、相星理事（他の仕事にて欠席）退任のあいさつは野田専務理事が代読した。*矢野理事については事務局長（理事待遇）とする案を社員総会に提出することが認められた。）

また、本多副会長、相星理事には協会より感謝状と記念品が贈呈されることが決定された。

(4) 第4号議案 理事会規程（案）変更について

理事会規程変更案が飯田理事より説明され、原案通り決定された。

25日開催の定時社員総会・臨時理事会の決議を経て、施行される。

(5) 第5号議案 委員会の廃止と新設について

①デベロップメント委員会を「ダイバーシティ委員会」と名称変更して、ジェンダー問題、インテグリティ問題等協会として積極的に推進することが確認された。

(6) その他

①7月に行う2026年愛知・名古屋アジア競技大会イベントについて（矢野理事）7月23日（土）オアシス21：名古屋で行うイベントの内容と予算について詳細説明があり、このイベントを加盟団体ESリーグに委託することが、原案通り決定された。また、竹下会長より至学館大学の学生が開場係としてボランティアで参加する件、前田監事より文言の修正に関して質問があった。（スポーツを「する」「観る⇒みる」「支える⇒ささえる」）これはあくまでESリーグが掲げる文言でスポーツ庁の推進する第3期スポーツ推進計画の文言とは異なることが説明された。

8. 報告事項

(1) 委員会報告

①大会運営委員会（矢野理事）

アジア競技大会のエントリーのため、4月にクアッド選手権大会、全日本オープン大会（例年、夏期開催）を開催した。また、2年ぶりに5月のGWにダブルス新潟大会（妙高高原）が開催された新潟大会に関しては対費用効果を考えて来年以降の開催を大会運営委員会で協議することが報告された。

②強化・育成委員会（越田理事）

アジア大会（9月開催）が、延期（日程未定）になり決定した代表選手を今後どうするかを開催日程が発表され次第、検討していくことが報告された。また、7月下旬にタイ国で開催されるキングスカップ世界選手権大会に派遣する選手を選考中であることが報告された。

この選考に関して、飯田理事より「選考基準が公開されているか？」の質問があり、現時点では慣例として強化委員会の選出となっている旨、越田理事より説明あり。今後は、ガバナンスコードの件もあり、選考基準を明確にして規程化し、ホームページ上で公開することを決定。次回の理事会に大会レベルごとの選考基準（案）を提出する。

③総務委員会（野田理事）

第1回の総務委員会開催の報告がなされた。資料8参照

・国際委員会・審判委員会（三澤理事）

7月下旬に開催されるタイ国キングスカップに合わせてセパタクロー国際連盟の kongress が開催されるので、日本からは竹下会長、三澤副会長が出席。

その際、竹下会長が国際連盟副会長に立候補をすることが報告された。

④医科学委員会/アンチドーピング委員会（吉澤理事）

現在の政府のコロナ対策を受けて新たにコロナ感染防止策を作成中、また、先週、登録チームに向けて「熱中症対策ガイドライン」を発信した。

9. 閉会の挨拶

竹下会長が閉会の挨拶を行った。

以上をもって議案の審議を終了したので、議長は本会議の閉会を宣言した。上記の議決を明確にするため、出席会長及び出席監事が次に記名押印する。

令和4年3月15日

一般社団法人日本セパタクロー協会

出席会長 竹下 俊一

出席監事 田中 誠

出席監事 前田 博子